

特色ある学校づくりに係る資料（平成30年度）

学番	46	学校名	県立吉田高等学校	校長氏名	灰野 正宏
----	----	-----	----------	------	-------

I 校長として目指している学校像

校訓 「率先垂範」 「熱と気魄」

- 地域連携の活動を通じて、地域を知り、地域に貢献する人材を育てる学校
- 生徒一人一人の学力、人間性、体力を高め、「やりきる力」を育てる学校
- 自己も他者も大切にし、生徒が明るく元気に生活を送ることのできる学校

II 学校の目標を実現するために必要な教師像

- 授業改善の意識を常に持ち、分かりやすい授業で生徒の良さを引き出し、学力の向上に尽力することのできる教師
- 温かさと厳しさをもって生徒指導に当たり、基本的な生活習慣の確立と規範意識の涵養に取り組むことのできる教師
- 部活動や地域連携の活動等に積極的に関わり、生徒、地域の方の声に耳を傾け、丁寧に指導することのできる教師

III オンリーワンスクールの取り組み

- 本校は育てたい生徒像に「地域を知り、地域を愛し、地域に貢献できる生徒」を掲げている。その実現に向けた具体的取組として、昨年度は「未来を担う地域人材の育成」をテーマに、燕市など関係機関と連携した活動を進めてきた。
- 今年度は、燕市が「吉田高等学校サポート協議会(仮称)」を発足させることから、協議会と連携し、地元産業界の支援もいただきながら、主に就職に係る諸取組（インターンシップの受入、模擬面接等）を実施することとしている。
【今年度の主な取組（予定）】
 - ・ 燕市観光協会などとの協力によるボランティア事業
 - ・ 子を持つ地域の母親との赤ちゃん交流会 など

IV 今年度の重点的な取り組み

- ① 育てたい生徒像を踏まえた教育課程の改訂
- ② 生徒指導における一貫した指導態勢の推進
- ③ 生徒の学ぶ意欲を高める学習指導の研究
- ④ 生徒の進路実現に向けた組織的取組の確立
- ⑤ 生徒会活動や部活動の奨励および活性化